



## ジャガー・ルクルトは、上海国際映画祭との パートナーシップのもとに古典映画の修復プロジェクトを継続

ジャガー・ルクルトの名前は、10年以上にわたり、上海国際映画祭をはじめ世界最高峰の数々の映画祭に関連付けられてきました。ジャガー・ルクルトは、今年、上海国際映画祭とのパートナーシップ、並びに、共同プロジェクトとしての古典映画の修復に携わり8周年を祝います。時計の芸術と第7の芸術と称される映画とは深い絆で結ばれていますが、ジャガー・ルクルトは、この貴重な文化遺産を次世代に伝えることを願い、毎年この修復プロジェクトを推進しています。

中国映画の遺産を保護するためにオークションに出品された希少なタイムピース

この修復プロジェクトを支援するために、ジャガー・ルクルトにより出品された時計が、第21回上海国際映画祭でオークションに出品されました。チャリティー・オークションの収益は、映画史に足跡を残した中国の古典映画の修復資金に充てられます。この映画祭のために特別に製作された、希少なタイムピースであるランデヴー・ナイト&デイ トリビュート・トゥ・シネマ SIFF 2018 は、スイスのジュラ山脈にあるジュウ渓谷に生まれたジャガー・ルクルトの精神と審美観を象徴しています。ダイヤモンドが施されたピンクゴールド製ケースと、赤いダイヤル、アリゲーターストラップがセットされ、神秘的な女性のカリスマ性と、クラシックエレガンスのスタイルを呼び起こします。6時位置の特徴的なデイ/ナイト表示は、時の美しさと、映画界へのメゾンのコミットメントを示すものです。

ジャガー・ルクルトの卓越性を反映した修復の芸術

8年間に渡り、ジャガー・ルクルトは上海国際映画祭と協力して、1930年代から1940年代にかけての数多くの古典的な中国映画を修復してきました。『A Spring River Flows East』、『Two Stage Sisters』だけでなく、香港で製作された『A Better Tomorrow』や『Endless Love』など、また昨年上海で上映された『Outside the Window』を忘れることはできません。185年に及ぶ時計製造における絶え間ない革新を先導してきたマニュファクチュール ジャガー・ルクルトは、歴史的な芸術品や職人技の遺産保存に積極的に取り組みます。

移りゆく時の埃をかぶった映画は、集団としての記憶と、ひとつの世代の夢を象徴しています。現代の修復技術のおかげで、専門家はフィルムに残された時間の痕跡を消しさり、隠されていた魅力を蘇らせます。しかし、いくらデジタル技術があっても、古い映画の修復は、まず、古典と過去の遺産の保存において最も重要な、職人そして専門家のサヴォアフェールに基づいていることを忘れてはなりません。彼らこそが、伝統的なサヴォアフェール、真の映画技術を保有しているのです。修復により、古い映画はもとの映像と音声の輝きを取り戻し、観る人の薄らいでゆく記憶を蘇らせさせ、素晴らしい経験を可能にします。

歴史に残る中国映画『Painting Soul』の修復

2018年、ジャガー・ルクルトによって新たに修復された伝説的な伝記映画作品『Painting Soul』(邦題『画魂』)が、第21回上海国際映画祭で上映されました。この映画は、中国の画家、潘玉良(パン・ユイリヤン)の物語で、原作の小説は石楠(シー・ナン)の作品です。女優コン・リーが、独立精神の旺盛な洗練された主人公パンの活気ある姿を見事に演じました。ジャガー・ルクルトは、文化遺産の保護に貢献することで、中国映画を



支援しています。ジャガー・ルクルトは、第 21 回上海映画祭において、繁栄を続ける中国映画に敬意を表し、また、中国人アーティストを支援するために、世界中の有名人を招待しました。中国における映画の発展に寄与し、この文化遺産を次世代に引き継ぐために、今後も修復プロジェクトを継続していく予定です。

『Painting Soul』の修復により、フィルムの劣化による歪みやコマ飛びが補正され、同時に映像の鮮明さとコントラスト、テクスチャと効果音の純度が大幅に改善されました。古いフィルムに単に明るさを取り戻すのならばそれは容易ですが、元の作品のニュアンスとクオリティを蘇らせるには、確かな芸術的感受性と最先端の知識が必要になります。『Painting Soul』の監督の息子であり、彼自身も映画監督である鄭大聖 (Zheng Dasheng) が、修復を指揮しました。家族の結びつきにより、しばしば異なった世代の映画監督が、作品に新しい生命の息吹きを与え、遠い記憶に靈感を与えて再発見を可能にすることがあります。ジャガー・ルクルトと上海映画祭、そして映画修復の専門家たちの努力により、古典映画が新しく生まれかわります。

---

#### マニュファクチュール ジャガー・ルクルト

1833年にスイスのジュウ渓谷で創業以来、マニュファクチュールとして、キャリバーからケースに至るまで、それぞれの作品のデザイン、製作、組立てまで、すべての工程を、当社の時計職人たちが行っております。作業には創造力、専心、決意、勇気を要します。時間と手間を惜しまず、未来に生きるタイムピースの姿を見据えること。それが巧の技の神髄です。

---

[www.jaeger-lecoultre.com](http://www.jaeger-lecoultre.com)